



# CCOM NEWS LETTER

Vol.1

2002.7.1

中部コンピューター株式会社  
編集・発行：経営管理室

CCOM NEWS LETTER 創刊にあたって

## カスタマーポータル宣言！



日頃は、大変お世話になりまして、誠に有難うございます。

私どもは、創業以来、岐阜県に本社を置きまして、県内の企業様、自治体様を中心にビジネスを展開してまいりました。近年では、取扱商品が大幅に増え、しかも複雑になってまいりました。又、岐阜県外のビジネスも大幅に増えてまいりました。お客様へ弊社の事業内容が十分にお伝えできていないのではないかと、憂慮するようになってまいりました。そんな中で、お客様に弊社の現状をもっと知っていただくために、「CCOM NEWS LETTER」の発刊を企画させていただきました。

昨年、私どもは、株式会社中部と共に、カスタマーポータル企業を宣言いたしました。これは、お客様のあらゆるオフィスニーズに、ワンストップでお応えする企業になるという宣言です。

「CCOM NEWS LETTER」の中では、最新の取扱商品や、システム導入事例などを皆様にお知らせし、少しでも、お役に立てる情報をお伝えできればと思っております。

また、今後は、インターネットのホームページでも お客様向けの情報発信を積極的に行っていきますので、どうかよろしくお願い致します。



中部コンピューター株式会社  
代表取締役社長 辻 博文



## 免震装置の導入をご提案します

INFORMATION

1995年1月日本列島を震撼させた阪神淡路の大地震は、建造物の転倒や破壊という事態をもたらし、人々に永久に消えることのない傷跡を残しました。

建物内部では、家具等の転倒が数多く見られ、構造物自体が倒壊をまぬがれても、約半数の家の内部で転倒が起こり被害が発生したという、報告がありました。

これにより、建物内部の什器・備品にも地震対策の必要性が求められています。基本的な地震対策の考え方として床や壁に固定する耐震対策がありますが、構造物そのものが破損しなければよしとしますので、その内部での被害発生の可能性が有ります。

もうひとつの考え方として免震対策があります。これは免震装置によって強い地震波が伝わるのを防ぐ方式で構造物全体を地震から守ります。(衝撃を約1/10に軽減します)

この仕組みはコンピューターに内蔵されているハードディスクの破損を守るのに最適とされます。

東海地震は事前予知が可能とされています。中部コンピューターは大切な情報・資産の保全の仕組みを皆様にご提案いたします。

是非、担当営業にお問い合わせ下さい。



## 「戦略箱」ASP サービス開始

Open

弊社開発のCRMパッケージ InfoFarm「戦略箱」のASPサービスを開始いたしました。

戦略箱は日本のビジネススタイルに適したCRMパッケージとして、東京・大阪を中心に高い評価をいただいております。

今回、このパッケージの持つ機能をASPサービスで、県内企業の皆様にご提供させていただきます。

月々の利用料としての形態をとり、自社サーバ設置よりもコスト的に導入し易くなっております。この機会に是非お試しください。

詳細につきましては、担当営業にお問い合わせ下さい。



## インターネットフレッツ接続サービス開始

Open

2002年6月より、NTTのフレッツサービスに対応した、「フレッツ接続サービス」をご提供させていただきます。



フレッツ接続サービスを利用するにあたっての申し込み手順等については、弊社ホームページをご覧ください。

< 弊社フレッツ接続サービスの詳細情報ページ >

<http://www.ccom.or.jp/>

CCOM NEWS LETTER VOL1 2002.7

中部コンピューター株式会社 <http://www.ccom.co.jp>

〒501-6123 岐阜県羽島郡柳津町流通センター 1丁目 8-4

tel 058-279-1881 fax 058-279-0397

Thank You!